

大明教育 実践の評価

◆2学期の実践の評価を踏まえ、3学期の課題を明らかにする。

◆小中連携及び学校・家庭・地域の連携・協働の場を探る。

<評価方法について>

◇A-よい B-ふつう C-改善が必要 の3段階で評価

◇評価者の職種によっては評価できない項目もありますので、その場合は空欄にしないで斜め線を記入すること。

◇「気づいたこと」には、率直なご意見を記述してください。特にC評価については改善方法等を具体的に書くこと。

評価項目	評価		
	A	B	C
1. 教育目標について			
① 学校教育目標・指導重点は適切だったか。「自ら考え 活動する 心豊かな子ども」 (〇あいさつのできる〇きまりが守れる〇すすんで学習できる〇落ちついて生活できる)	2 2	4	0
② 学校教育目標が学年学級経営や教科指導に具現化されているか。	2 4	2	0
③ 学校教育目標や経営方針が児童や父母に理解されるよう配慮されているか。	1 6	9	0

(考察)

- ・学校教育目標・指導重点は適切で、それらが学年学級経営や教科指導に具現化されていると考える教職員がほぼ全員である。
- ・学校教育目標や経営方針が児童・保護者に理解されるよう配慮されているという設問は、A評価、B評価の数がほぼ変わらなかった。配慮にやや欠けると言える。

(改善点)

- ・学校教育目標や指導重点が児童や保護者に理解されるように全校集会、学校便り、学年通信、校内の表示等工夫していく。

評価項目	評価		
	A	B	C
2. 経営・組織			
① 学校運営に関する連絡・調整はスムーズか。	2 4	2	0
② 職員会議は学校運営に適切に機能しているか。	2 3	2	0
③ 学年打ち合わせが十分できているか。	2 0	2	0
④ 研究主題は、学校課題に合った適切な内容であったか。	2 2	3	0

(意見)

- ・自ら学び続ける児童の育成を目指し、一人ひとりが手立てを工夫し、授業を行っていることを感じた。
- ・～日課～日課と種類が多く対応するのに戸惑いました。下校時刻が同じなら、途中の時間を調整して日課の種類を増やすのではなく、シンプルにした方が対応しやすいのではと思いました。

(考察)

- ・学校運営に関しての連絡・調整や職員会議については、スムーズで適切に機能しているとする教職員が多い。会議の運営を工夫したり、事前打ち合わせを行ったりしたことが良かったと思われる。
- ・研究主題は本校の課題に適切なものであると考えている教職員がほとんどである。
- ・学年の打ち合わせについては、十分行えていることが分かる。

(改善点) 終礼等の時間短縮については、読んで伝わることはパソコン上の文書提案で行うようにする。日課については、シンプルなものに替えていく方向で検討していく。

評価項目	評価		
	A	B	C
3. 教育課程 (1) 全般			
① 教育課程に本校の特色は生かされているか。	2 1	5	0
(2) 各教科・総合的な学習の時間			
② 教科指導は、教材研究・事前の準備等を行い、わかる・楽しい授業に心がけたか。	2 3	0	0
③ 創意工夫のある授業実践を通して、自ら学ぶ意欲と態度を育てることができたか。	9	1 4	0
④ 各教科の授業時数は確保できているか。	2 1	2	0
(3) 道徳			
⑤ 教科や他領域との関連に考慮がはらわれているか。	1 9	3	0
⑥ 道徳的実践・道徳性などが高められていると思うか。	1 4	7	0
(4) 特別活動(学級活動・児童会活動)			
⑦ 学級活動は、自主的・自発的に運営されたか	1 4	7	0
⑧ 児童会活動は、自主的・自発的に運営されたか。	2 0	5	0
(5) 学校行事			
⑨ 学校行事は適切に計画的に実施されているか。	2 4	2	0
⑩ 学校行事は、学校生活に活力を与えるよう計画運営されているか。	2 4	2	0

(意見)・2学期は、行事が多いこともあり忙しい毎日であった。特別日課も多かった。運動会・文化発表会など、教育目標の実現させるため、子どもたちがどんな力をつけさせていくのかに重点を絞って取り組んでいくべき。

(考察)

- ・学校行事は適切に計画・運営されているとする教職員は多い。また、教育課程に本校の特色が生かされており、おおむね授業時数も確保できていると考えられる。
- ・教科指導については、事前の教材研究・事前準備を行い、わかる・楽しい授業を心がけ授業を行っているが、それに比べ児童の自ら学ぶ意欲や態度が育ったかについては評価が低い。
- ・道徳については、他の教科や領域との関連、児童の道徳性が高められているかと設問には前期よりA評価が多くなった。やや改善された。
- ・特別活動については、前期とほぼ同じである。昨年に比べ改善されていると考えられる。
- ・学校行事については、適切に計画・運営されていると考えられる。

(改善点)

- ・特別の教科 道徳は、引き続き「考え、議論する道徳」に向けた授業づくりを進めていく。また、道徳と他の教科・領域の関連を意識して、計画実行する。
- ・自ら学ぶ意欲と態度を育てることを目標に、学校全体で話し合い、さらなる創意工夫を行っていく。
- ・特別活動については、これからも引き続き児童が自発的に運営できる場を増やしていく。

評価項目	評価		
	A	B	C
4. 学級経営・生徒指導			
① 児童との心のふれあいを深め、豊かな人間関係を築く学級づくりに取り組めたか。	1 8	3	0
② 職員が共通理解をもち生徒指導を推進しているか。	2 4	2	0
③ 支援委員会を中心とした支援は適切に行われたか。	2 2	3	0

(意見)・担任が子どもたちの人間関係づくりや集団づくりで苦労している様子がよく分かる。入学以前の情報交換とその伝達。幼保小の連携の重要性を感じる。

(考察)

- ・どの項目もA評価がB評価を上回っている。生徒指導上の問題については、共通理解が図れるように情報交換を常に行っている。また、支援が必要な児童に対してもコーディネーターを中心に適切な支援が行われている。

(改善策)

- ・気になる子への対応は担任だけでなく、学校全体による「チーム」で対応していく。さらに情報交換を密にとり、全職員が主体的に関われる体制をつくっていく。また、必要に応じて外部機関に入ってもらおうよう要請する。

評価項目	評価		
	A	B	C
5. 家庭・地域社会との連携			
① 授業参観・懇談会は適切だったか。(回数・内容・出席率)	2 1	2	0
② P T A 活動は目標達成のため計画的に展開されているか。	2 3	3	0
③ 児童の登下校時において安全が確保されているか。	2 1	5	0
④ 学校応援団を有効に活用できたか。	2 2	2	0

(意見)

- ・教師と保護者がつながることが一番である。そのためには、子どもの話題が話せる懇談会が1回でも多く行われるとよい。学校と家庭が同じ方向に向かうためには、話し合いが必要。
- ・P T A 行事は、初任研を考慮して金曜以外に設定するとよいと思います。
- ・学校応援団は、とてもありがたい存在なので、次年度もぜひお願いしたい。(指導面だけでなく、児童が地域の方とつながれる。)

(考察)

- ・授業参観・懇談会は適切であったと答える教職員が多い。また、P T A 活動は計画的に展開されていると考える教職員が多い。

- ・児童の登下校については、やや改善されたと考えられる
 - ・学校応援団の活用については、有効に活用できたと考えている教職員が多い。
- (改善点)
- ・行事については、再度その会の目的・在り方を共通理解したうえで検討実施していく。
 - ・集団登校指導・下校指導をさらに徹底し細かい所まで配慮できるようにする。
 - ・学校応援団については、引き続き協力者を増やしていく。

評 価 項 目	評 価		
	A	B	C
6. その他			
① 子どもたちは、あいさつができていたか。	1	2 4	1
② 給食中のすごし方やマナーに問題はないか。	1 1	1 3	0
③ 清掃指導にしっかり取り組めたか。	1 5	1 0	0
④ 読書意欲を高めるような指導ができていたか。	2 1	4	0
⑤ 保健指導がしっかりできていたか。	2 2	3	0

(意見)

- ・やはりあいさつが本校の課題だと感じます。自分も子どもたちの見本となるようあいさつをしていきたいと思っています。
- ・子どもたちは、全体的に先生や外部の人のあいさつに対して反応しない。もしくは、ボソボソ言う程度に感じる。
- ・あいさつについて、大人から声かけをしていくしかないと思います。
- ・あいさつは御家庭にも呼び掛け、根気よく指導していく。
- ・給食中にざわついたりジャンケンしたりする面がある。
- ・あいさつラリーは廃止し、ふつうのあいさつを行っていきたい。

(考察)

- ・あいさつは、B評価がほとんどである。あいさつが課題と考える教職員が多い。
- ・給食中の過ごし方やマナーは、あまり改善されなかった。
- ・清掃指導については前期とほぼ同じである。
- ・読書指導については、前期に比べ評価が上がった。いろいろな取り組みが功を奏したのであろう。
- ・保健指導については「よい」の評価が多い。養護教諭を中心に各学級で保健指導を丁寧に行っていることがうかがわれる。

(改善点)

- ・あいさつができるように全校で計画的に家庭・地域も巻き込む中で指導を行っていく。
- ・食事のマナーの向上を重点的に取り組めるよう計画・実行していく。
- ・清掃について子どものがんばりを認め励ます働きかけを全校的に行う。